

受験番号	
------	--

令和4年度大阪府公立学校教員採用選考テスト

支援学校高等部 理科(生物) 解答用紙 (2枚のうち1)

5

得点	
----	--

--

(1)	ア 基質特異性	/	イ 酵素 - 基質複合体	/	
(2)	a) アクアポリン	/	b) シャペロン	/	c) 91%
(3)	②、⑤	/			
(4)	競争的阻害	/			
(5)	a) ツンベルク管	/			
	b)		反応で生成する還元型メチレンブルーの酸化を防ぐため。		/
	c) ②	/			
(6)	記号 (ウ) 理由： 阻害物質であるマロン酸の存在下では、コハク酸濃度が低いと、酵素と結合できる機会が少なくなるため反応は阻害されるが、コハク酸濃度が高いと、酵素に結合できる機会が増えるためマロン酸の影響は弱まるから。				/
(7)	③、⑥	/			
(8)	270 mg	/			

--

--

--

--

--

--

--

--

受験番号	
------	--

令和4年度大阪府公立学校教員採用選考テスト

支援学校高等部 理科(生物) 解答用紙 (2枚のうち2)

5 (続き)

--

(9)	ア ②	/	イ ①	/	ウ ⑤	/	<input type="checkbox"/>
	エ ⑦	/	オ ⑨	/			
(10)	②	/					<input type="checkbox"/>
(11)	アミロプラスト	/					<input type="checkbox"/>
(12)	刺激が来る方向に対して一定の方向に屈曲する植物の運動が屈性、 刺激の方向に関係なく起こる決まった方向の植物の運動が傾性。					/	<input type="checkbox"/>